

こころ

文責：佐田純音(2-4)

こんにちは。放送委員長の佐田です。

突然ですが、みなさんは自分の気持ち、考えをまわりの人に伝えるということができるでしょうか。私は人に自分の考えを伝えることが「苦手で」、この短所に悩まされた経験が何度もあります。どうしたらこの短所をなくすることができるのか考えたとき、放送では自分の考えを伝えることが「できる」と私は思いました。つまり、伝え方を変えてみるということなのです。面と面では向かい合えて伝えることが苦手な私は今、放送という形でみなさんに伝えたいことが「あります」。それは南部中学校のあいさつについてです。私は先日クラスで整列をして教室を移動する際にすれ違った先生方にあいさつをしている人の少なさに落胆しました。みなさんのクラスではどうでしょうか！1学期でまわっていたことが2学期になってこの現状なのはとても残念に感じています。あいさつは日頃が「一人一人が意識していけば必ず変えられる行動だ」と思うので「一人一人が自分からあいさつをする」ということをこころがけてみて下さい。はじめの方にも言いましたが、直接伝えることが「苦手な私は今、放送という形でこの場をお借りしてみなさんにあいさつについてお話しせようと思います。放送委員会ではただいま、人の前で話すのが「苦手」、全校に伝えたいことはあるが「伝えかたの機会が」つない、そんな方々のために放送部では「環境を提案する」という活動を検討しています。自分の気持ちや考えを素直に人に伝えることのできる環境ができればとても素晴らしいことだと思います。私が自分の考えを伝える方法を見つけたように、みなさんも是非自分にあつた考えを伝える方法を探してみてください。